

桑名の産廃会社 無許可運搬容疑

愛知県警 社長逮捕

愛知県警豊田署は18日、無許可で産業廃棄物の収集、運搬を行ったとして、産廃物処理法違反の疑いで

桑名市福島、産廃処理会社社長、鵜木紀治容疑者(68)を逮捕した。

豊田署によると、鵜木容疑者は愛知県豊田市での産廃運搬許可が2008年9月に失効した後、許可証をカラーコピーなどで偽造。取引先に示して産廃の運搬

業務を請け負っていた。「失効に気付いたが、仕事ももらえなくなると困るので偽造した」と供述している。

逮捕容疑は3月、豊田市の産廃処分施設から無許可で廃プラスチックなど12トンを収集し、和歌山市の処分施設に運んだ疑い。

平成22年5月19日
伊勢新聞